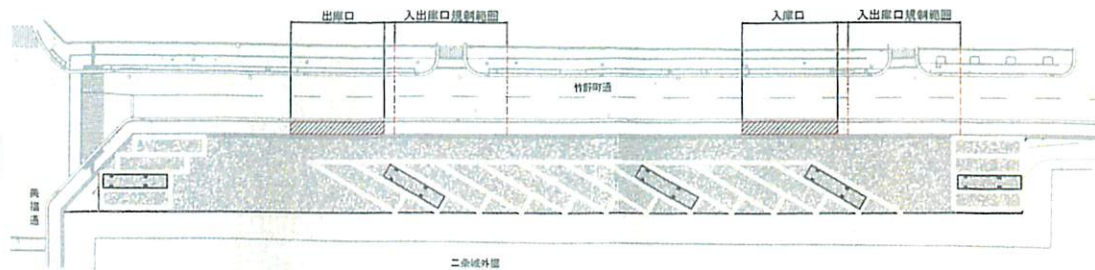
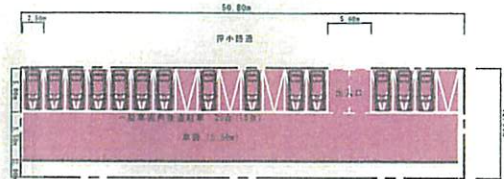


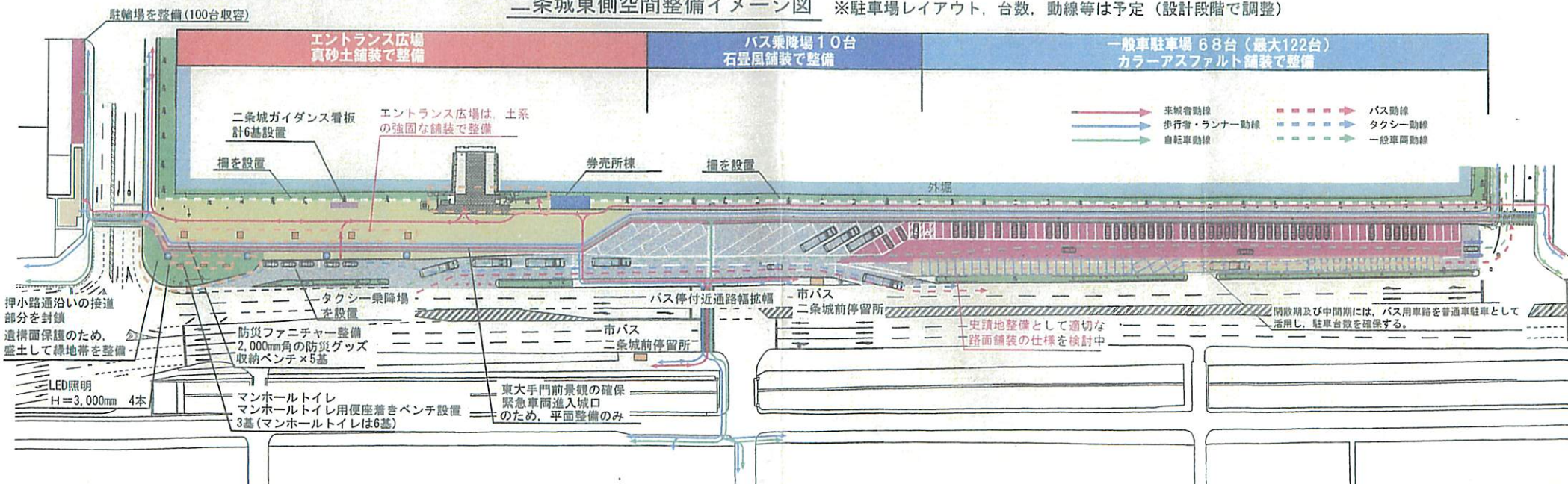
第2駐車場（苗圃） 計画平面図



第3駐車場（押小路南側空地） 計画平面図

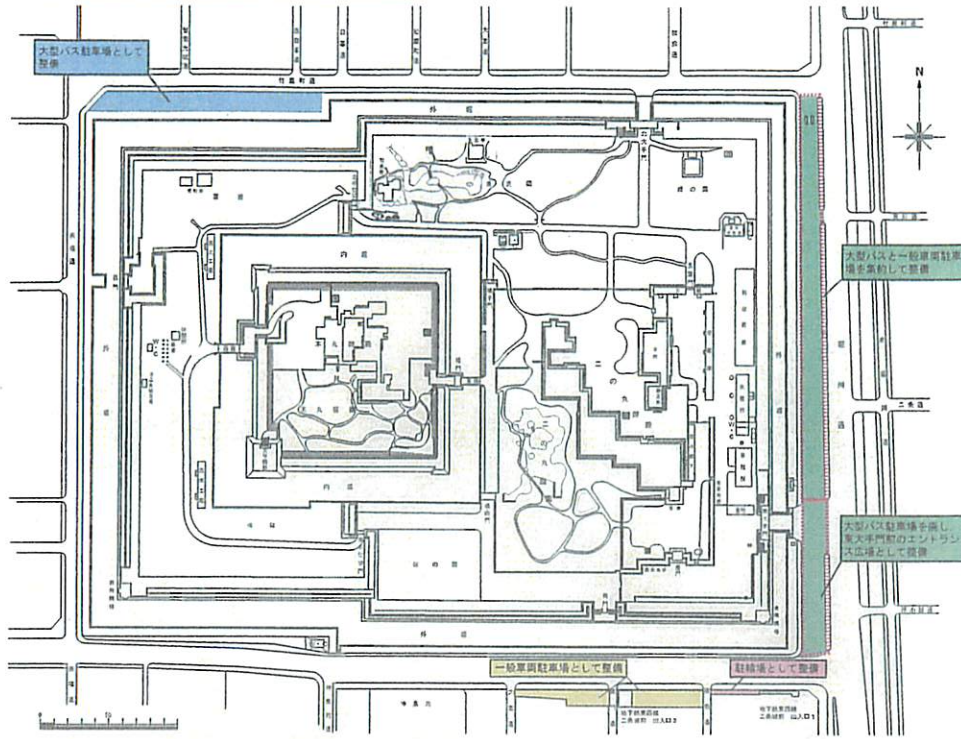


二条城東側空間整備イメージ図 ※駐車場レイアウト、台数、動線等は予定（設計段階で調整）

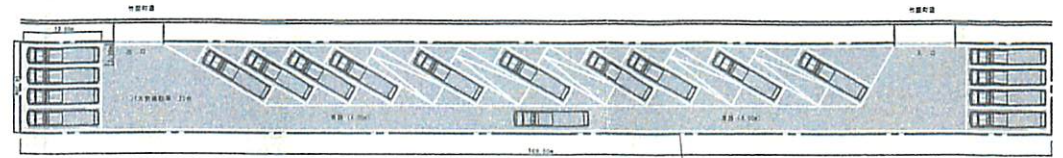


二条城東側空間整備計画案

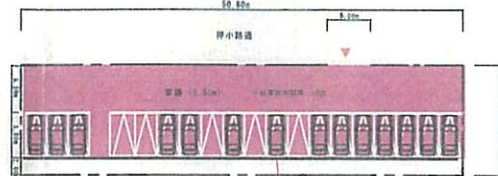
資料 2-1



第2駐車場 (苗圃) 計画平面図



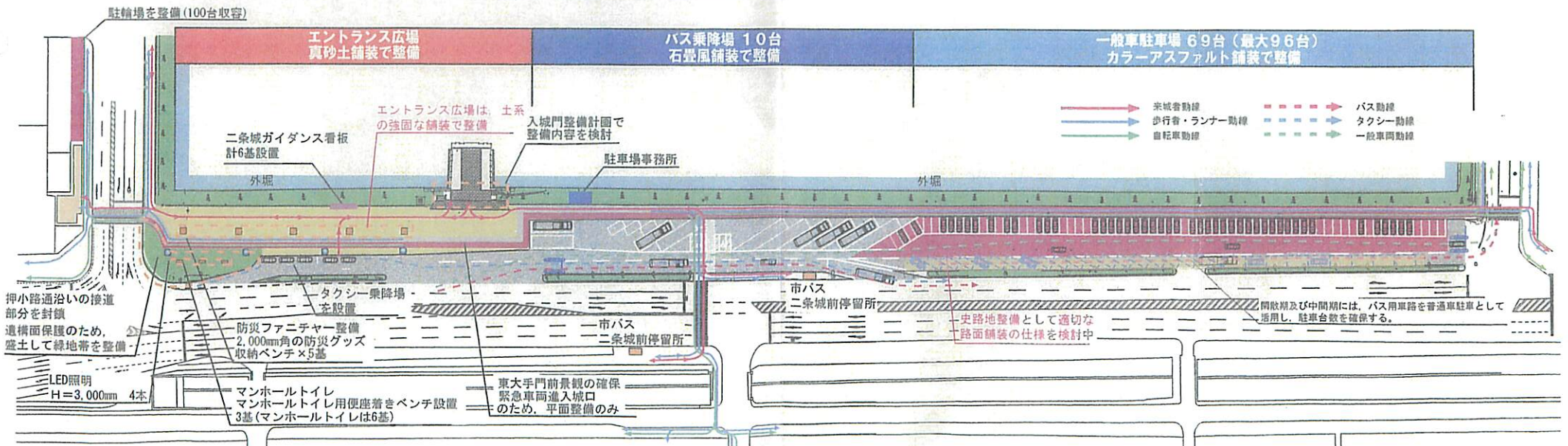
第3駐車場 (押し小路南側空地) 計画平面図 S=1/600



史路地整備として適切な路面舗装の仕様を検討中

史路地整備として適切な路面舗装の仕様を検討中

二条城東側空間整備イメージ図 ※駐車場レイアウト、台数、動線等は未定



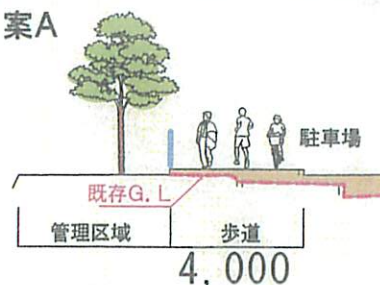
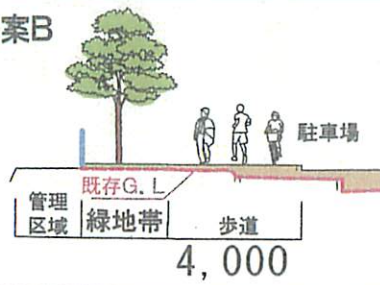
堀端整備の方針

● スペース確保のため、生垣の移設を行う。

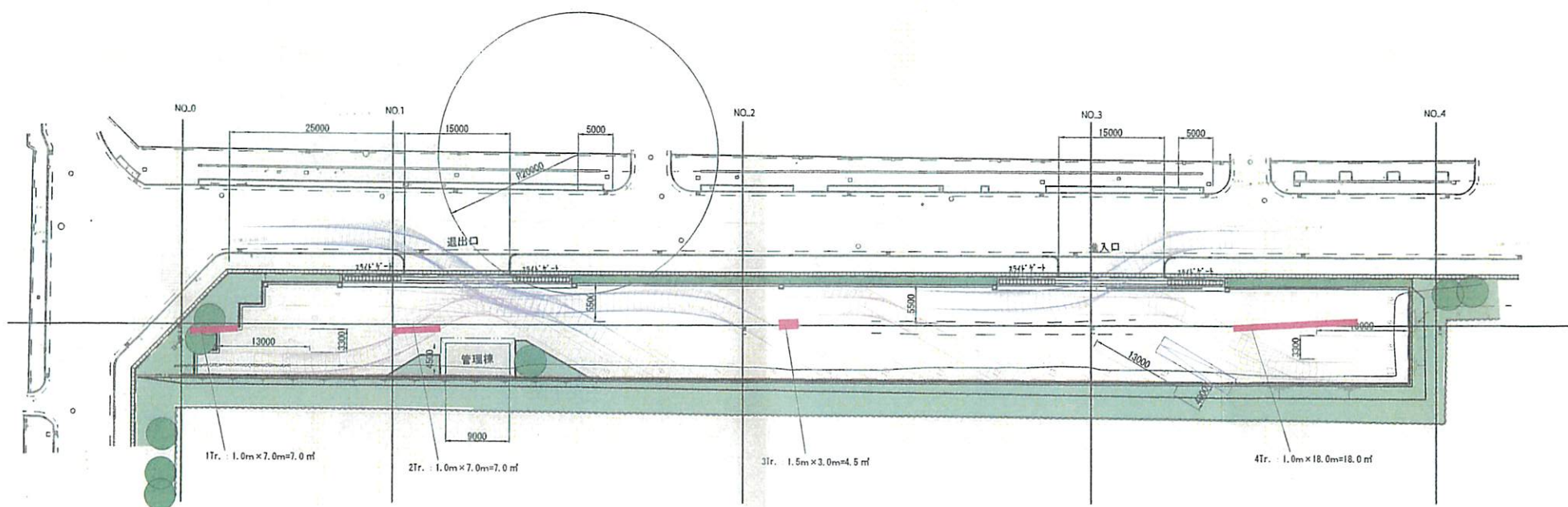
※ 既存のピラカンサの材料が揃わないため、生垣の種類が異なることとなる。

※ 石垣や堀が見えるようにしてほしいとの意見がある。

資料 3-1

種 類		メリット	デメリット	検討事項
境界柵の種類	案1 生 垣	<ul style="list-style-type: none"> 目隠しとして有効。 進入が困難。ある程度の高さをもつ樹種を植栽すれば、安全な境界柵として整備できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 視界を遮る。安全な境界柵として整備する場合、ある程度の高さが必要なため、堀の水面や石垣への視線を遮る事となる。 現在と同じ樹種(ピラカンサ)が入手困難なため、他の場所と同一にできない。 定期的な剪定が必要なため、ランニングコストがかかる。 現在のピラカンサは、大正期年以降のものであり明治以前の絵図及び古写真では、確認できない。 松の根の影響により、植栽が困難な箇所がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で景観を損ねない植樹の高さの検討が必要 ピラカンサの材料が揃わないため、樹種の検討が必要。 定期的な剪定が必要なため、ランニングコストがかかる。
	案2 柵	<ul style="list-style-type: none"> 見通しがきくため、柵ごしに堀の水や石垣が見え、城郭としての景観整備ができる。 現存する絵図及び古写真から、過去のイメージに近づける。 生垣よりも、メンテナンスが容易。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置に際しては、基礎が必要である。 柵の材質・形状によっては、ランニングコストがかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置に伴う掘削を必要最小限に抑える工夫が必要。 柵の種類によっては、ランニングコストも考慮して決定する必要がある。 侵入防止のため、柵の形状を検討する必要がある。
境界柵の位置	案A 	<ul style="list-style-type: none"> 松の剪定等の作業を行いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 堀の水面や石垣との間に距離感がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 城郭としての景観を整えるために必要な柵の種類を選定する必要がある。
	案B 	<ul style="list-style-type: none"> 堀の水面や石垣が近く容易に見えるため、城郭としての景観を楽しむことができる。(親しみやすい史蹟整備となる。) 歩行者が通行できるエリアが広がるため、隣接する駐車場の安全性が高まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 松が痛みやすい。(昭和初期の古写真でも、松は植えられていない) 堀へのゴミの投げ込み等の可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 美しい水面を保つ必要がある。 景観を保ちながらの安全対策を施す必要がある。(例:堀と石垣のライトアップ等による対策)

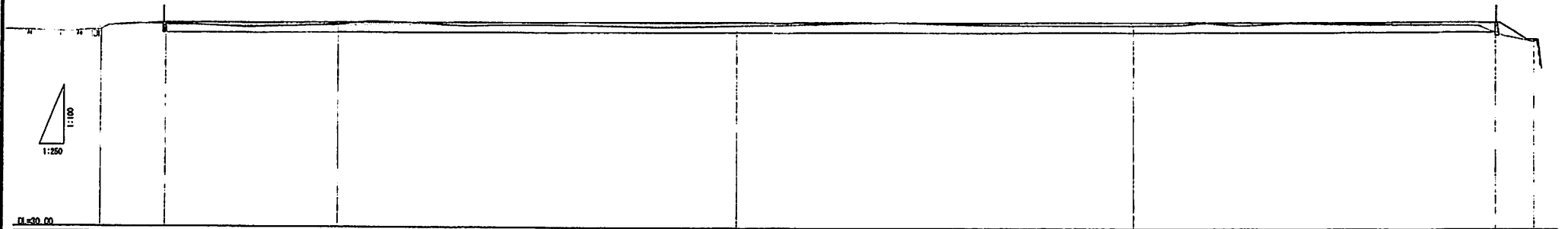
京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 全体計画平面図(軌跡あり)



2015.06.16.

工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計業務費計		
工事場所	京都市中京区二条城跡541番地	地内	
図面名	〇〇工平面図	縮尺	1:300
平成 27 年 7 月	〇 日	〇 号	
設計	監査	審査	設計
京都市建設局 道路環境整備課			

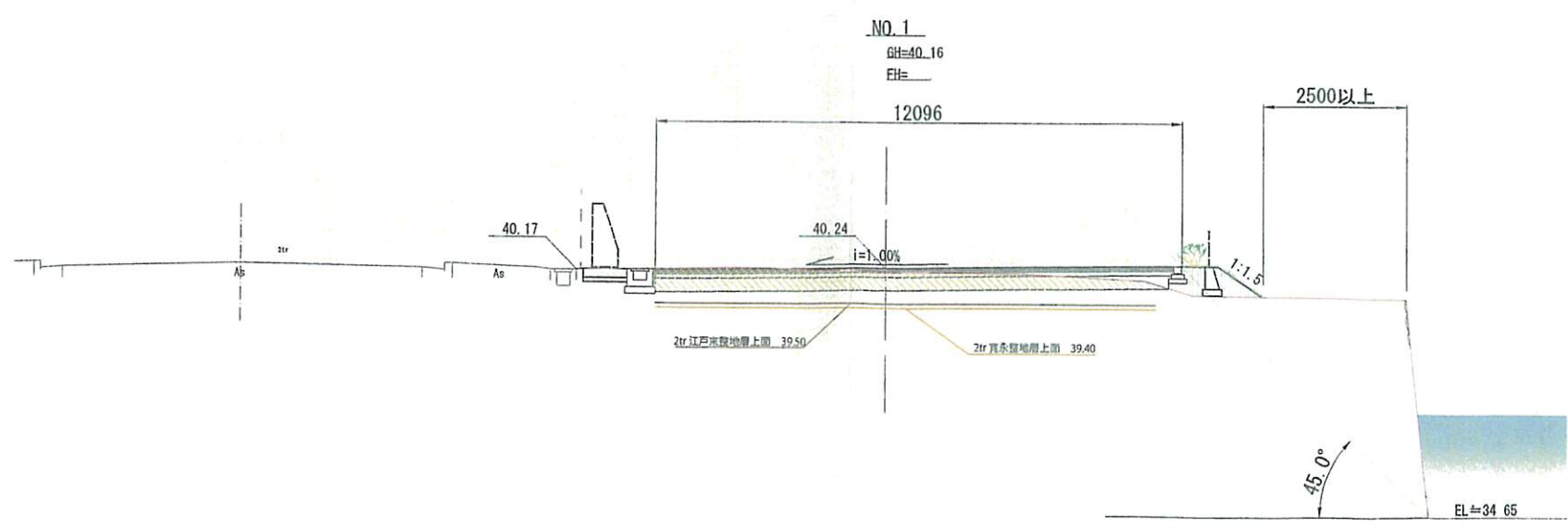
京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 縦断面図



勾配	40.14	40.24	40.28	40.32	40.38
級土					
切土					
計口高	38.07	40.14	40.24	40.32	40.38
地面高	38.07	38.07	40.14	40.17	40.38
追加埋高	-30.00	-11.00	0.00	100.00	100.00
車道幅					
標高	38.07	38.07	40.14	40.17	40.38

工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計附属図		
工事場所	京都市立元離宮二条城跡(4)駐車場	地所	
図面名	第二駐車場 縦断面図	縮尺	1:250 1:250
平成 27 年 7 月	○ 校ノ内 ○ 号	日 頁	第 頁
京都市建設局 道路環境整備課			

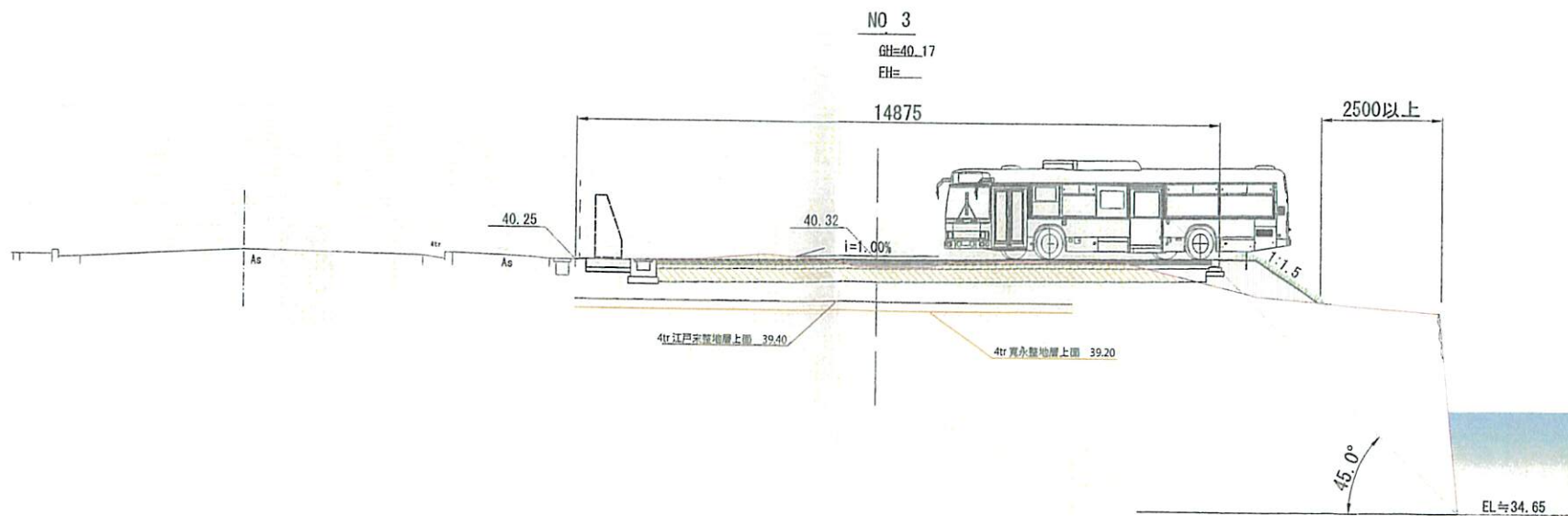
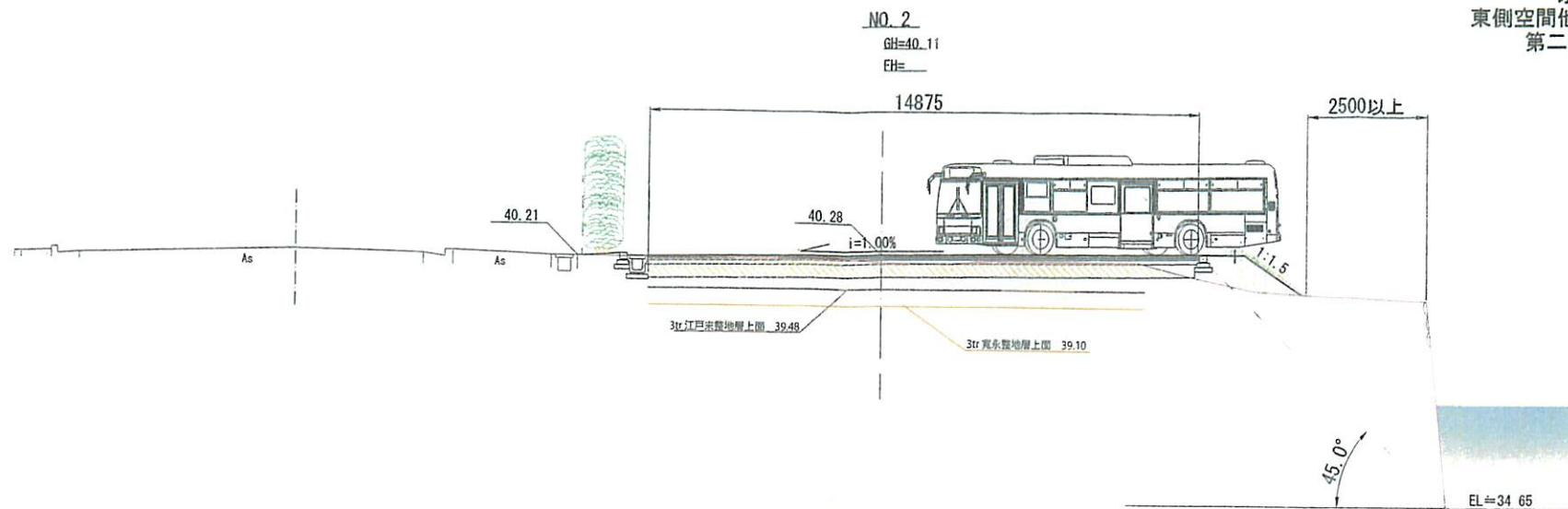
京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 横断面計画図



注) 舗装厚は設計CBRを20程度として設計する。

工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計業務委託		
工事場所	京都市中京区二条城町64番地他	地内	
図面名	第二駐車場 横断面計画図	総尺	1:100
平成 27 年 7 月	〇 枚ノ内 〇 号		
調査	調査	調査	設計
京都市建設局 道路環境整備課			

京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 横断面計画図

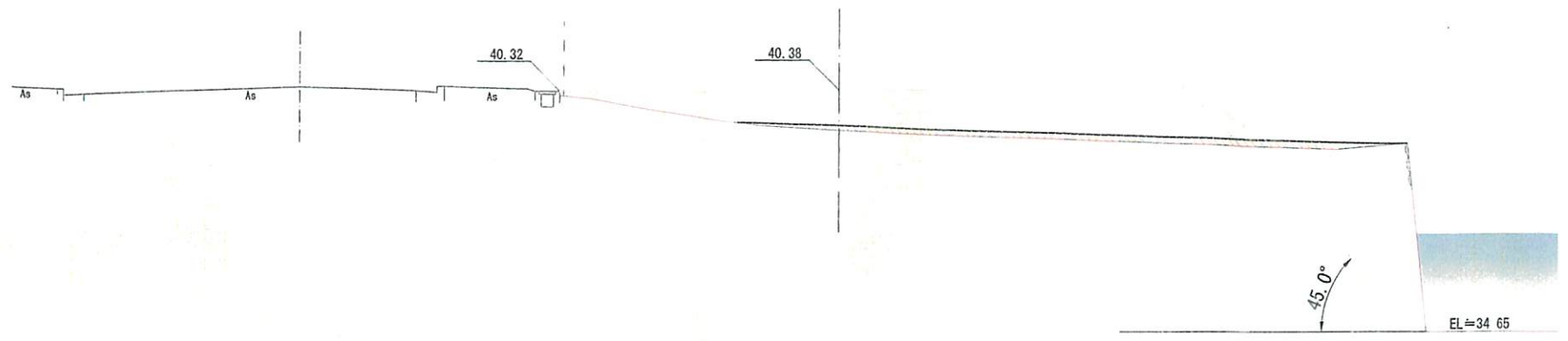


注) 舗装厚は設計CBRを20程度として設計する。

工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計業務委託		
工事場所	京都市中京区二条城跡(41)用地	地内	
図面名	第二駐車場 横断面計画図	縮尺	1:100
平成 27 年 7 月	○ 枚 / 内 ○ 号		
設計	監査	承認	封入
京都市建設局 道路環境整備課			

京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 横断面計画図

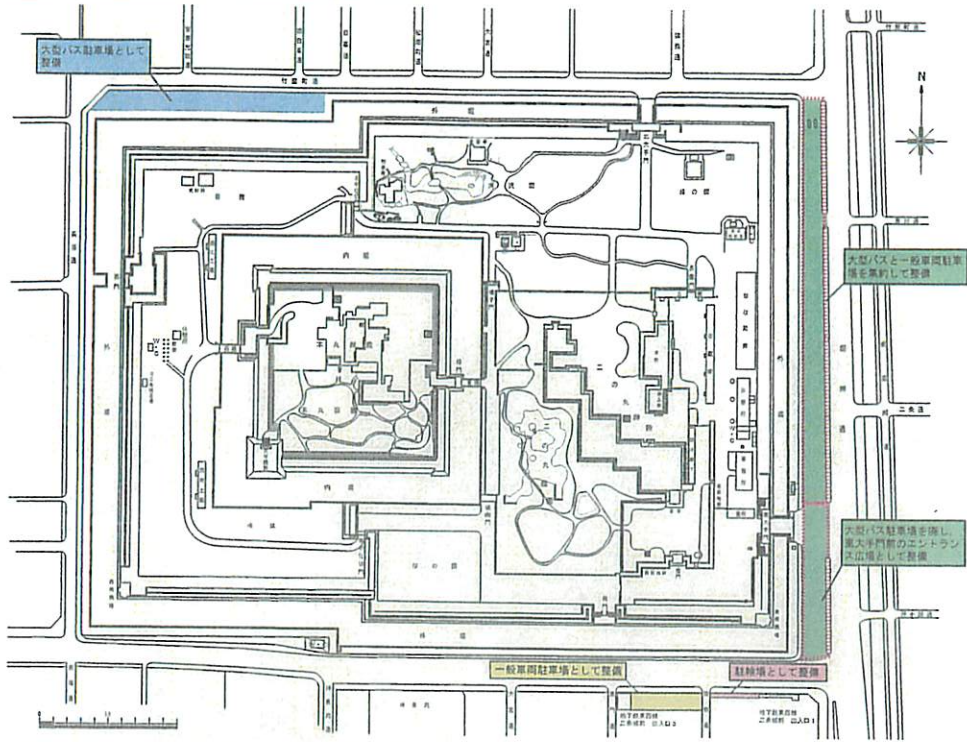
NO. 4
GH=39.42
EH=



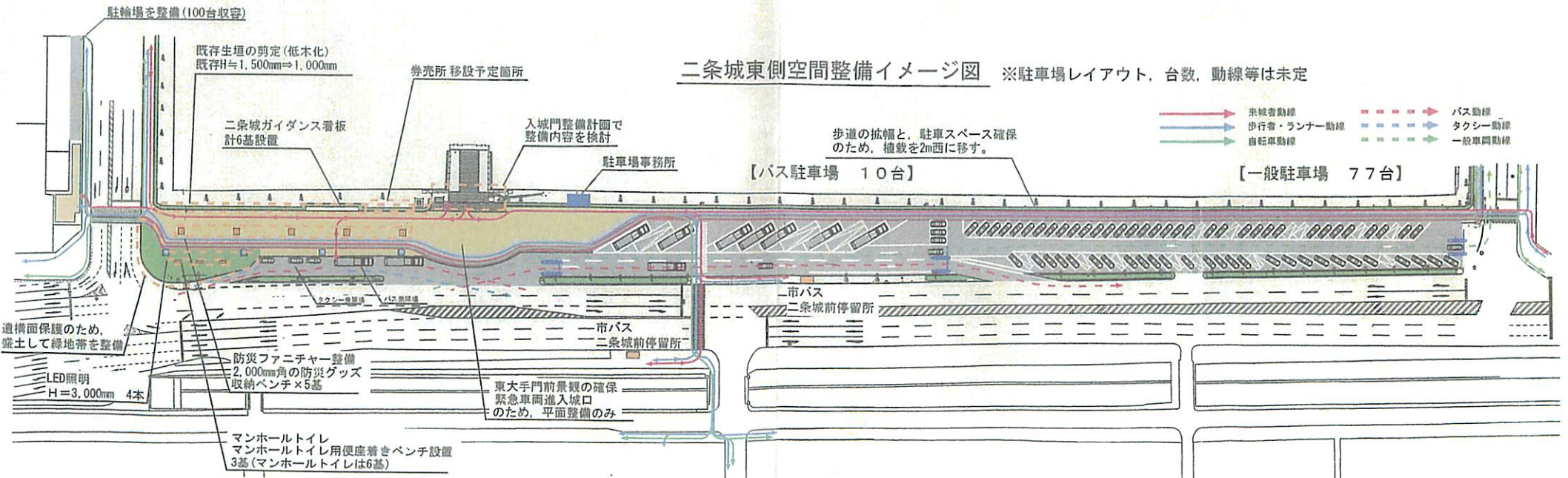
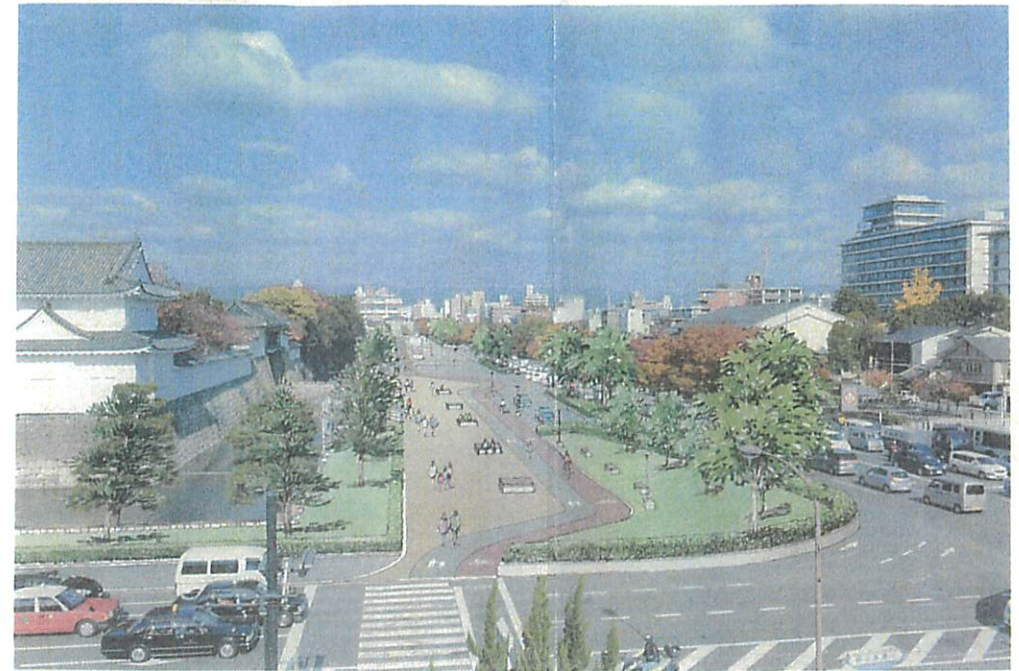
工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計実施部分		
工事場所	京都市立元離宮二条城跡地(54)留地		
図名	第二駐車場 横断面計画図	縮尺	1:10
平成 27 年 7 月	〇 枚 / 内 〇	図 番	設 計
設 計	検 査	施 工	監 理
京都市建設局 道路環境整備課			

二条城東側空間整備計画案

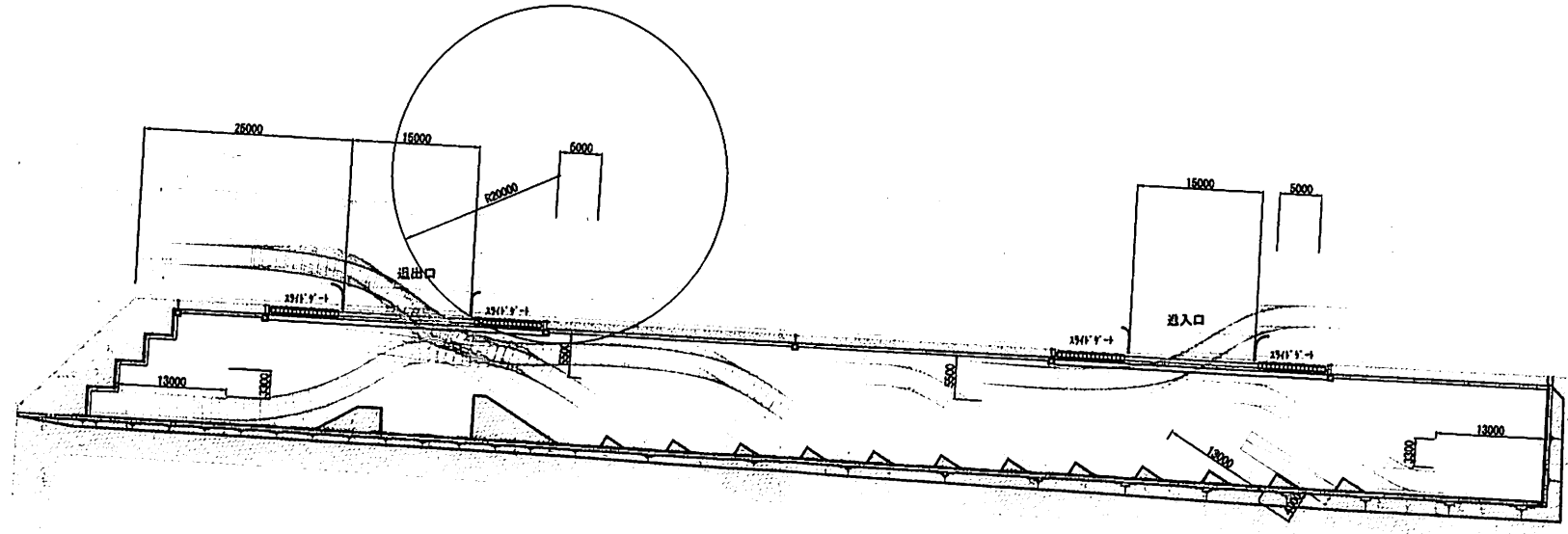
<資料7>



エントランス広場イメージ図



京都市立元離宮二条城
東側空間他再整備計画基本設計
第二駐車場 全体計画平面図(軌跡あり)



2015.06.27.

工事名	京都市立元離宮二条城 東側空間他再整備計画基本設計		
工事場所	京都市立元離宮二条城跡地	地内	
図面名	〇〇工事図面	縮尺	1:300
平成 27 年 7 月	〇 改 / 内	〇 号	
日 次	番 号	冊 数	冊 数
京都市建設局	道路環境整備課		